

## 第6章 計画の推進

### 1 それぞれの役割

健康づくりは、市民一人ひとりが「自分の健康は、自分でつくる」を基本に、健康を管理し、改善していく意識を持ち、継続することが大切です。そして、地域と行政が協働して健康づくりを支援するまちづくりに取り組むものとします。

#### 1 個人及び家庭の役割

個人及び家庭の生活習慣を見直し、家族ぐるみで、食生活や運動、睡眠、禁煙、節酒などの健康的な生活習慣の確立を期待します。

#### 2 地域社会の役割

地域住民や地域団体・組織などは連携して、市民一人ひとりの健康づくりを支援する役割を期待します。

#### 3 企業等の役割

職場の健康管理体制の一層の充実を図り、就業者の健康づくりを支援する役割を期待します。

#### 4 医療機関の役割

市民の多くは安心して医療が受けられるよう、病院や医院などの医療体制の充実を望んでいます。医療機関には市の保健事業などへの協力を通して市民の健康意識の向上を図る役割を期待します。

#### 5 教育・保育施設などの役割

家庭や地域と連携しながら、子どもたちがスポーツに親しむ習慣や健康的な生活習慣、健康の自己管理の方法を身に付けるよう、心身の健康増進の基礎的な力を育成する役割を期待します。

#### 6 市の役割

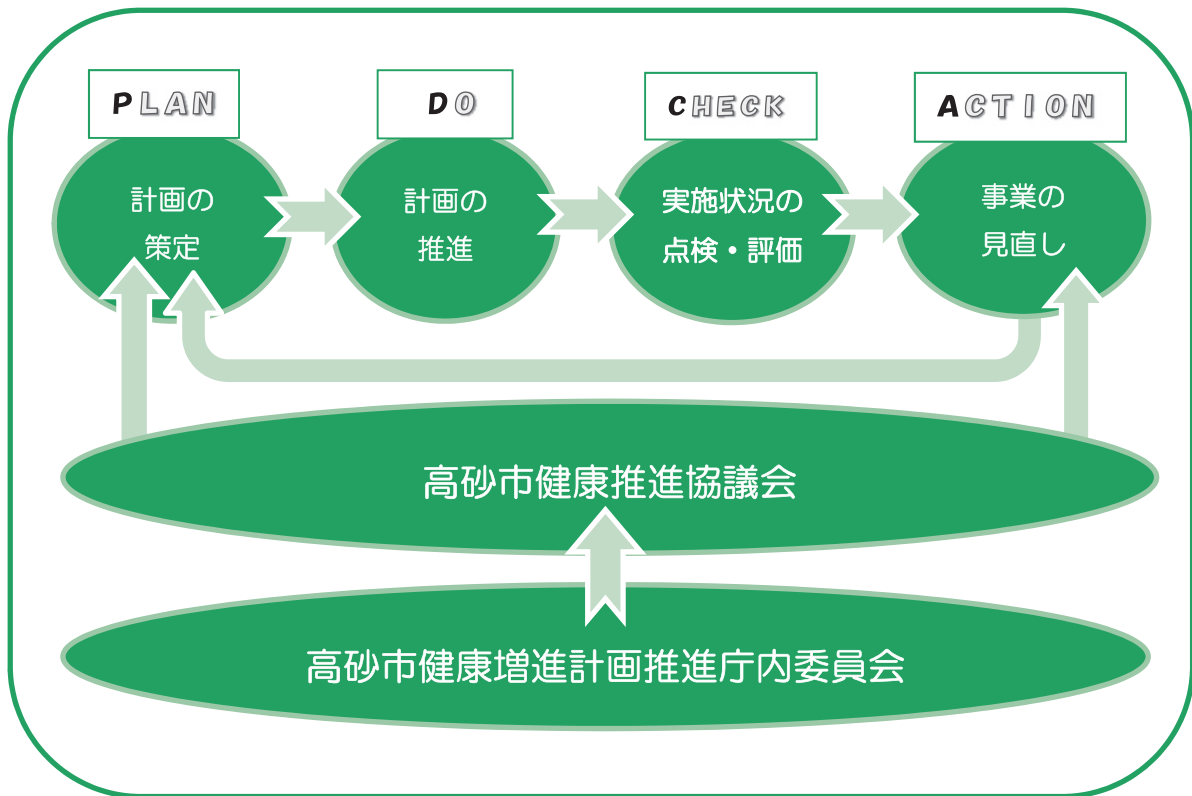
保健・医療・福祉分野に留まらず、庁内の関係部署との連携のもと、各施策を着実に推進することを通じて、市民一人ひとりの健康づくりの支援に取り組みます。さらに、関係機関との連携を一層強化するために行政としてリーダーシップを発揮し、市全体で健康づくりを推進する機運を高めます。

### 2 めざす姿の実現のための推進と進捗管理

本計画を着実に推進していくためには、計画の進捗状況をチェックし、取り組み内容を修正するなど、柔軟に対応していくことが必要です。

そのため、PDCAサイクルの視点に基づき、数値目標、取り組み内容についての評価を行います。

また、関係各課が連携を図り、相互の施策や事業による相乗効果を意識して保健に関する様々な取り組みを推進するとともに、「高砂市健康推進協議会」や「高砂市健康増進計画推進庁内委員会」を定期的開催して本計画の進捗管理を行い、施策や事業の適切な方向性を確認していきます。



## 第2次高砂市健康増進計画策定の経過

時期	健康推進協議会	ワーキング会議	庁内委員会	事務局
平成 25 年 9 月				↑ アンケート 調査検討 ↓ 実施 ↓ 整理まとめ
10 月				
11 月				
12 月				
平成 26 年 1 月				↓ ↑ 評価 課題抽出 ↓
2 月			第 1 回 庁内委員会	
3 月				
4 月				↑ 骨子案 作成 ↓
5 月		第 1 回 市民ワーキング 委員会	第 2 回 庁内委員会	
6 月	第 1 回 健康推進協議会			↓ 素案 作成 ↓
7 月			第 3 回 庁内委員会	
8 月	第 2 回 健康推進協議会	第 2 回 市民ワーキング 委員会		↓ パブリック コメント ↓ 実施 ↓
9 月	第 3 回 健康推進協議会			
10 月				
11 月		第 3 回 市民ワーキング 委員会		↓ 修正案 作成 ↓
12 月	第 4 回 健康推進協議会		第 4 回 庁内委員会	
平成 27 年 1 月				↓ 計画策定 ↓
2 月				
3 月				